



岐阜労働局発表
平成30年5月28日(月)

担当	岐阜労働局 労働基準部 健康安全課
	課長 澤田 幹男
	電話 058 - 245 - 8103

クールワークチェックで熱中症を予防 厚さ指数(WBGT値)把握や緊急事態の備えを呼びかけます

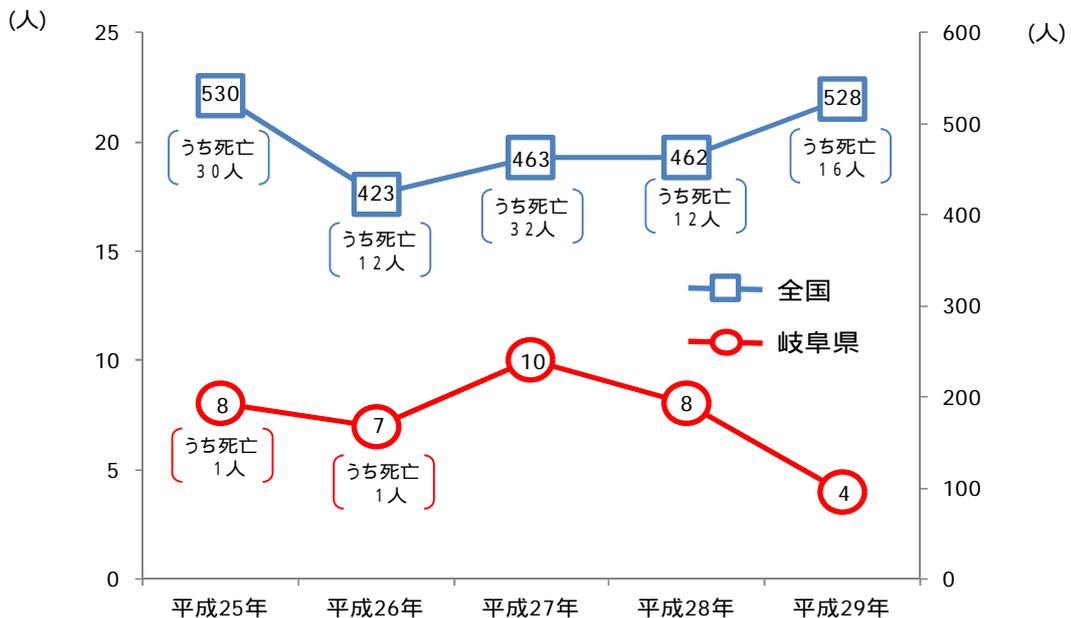
岐阜労働局(局長 稲原俊浩)は、本年9月まで「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」(実施期間5月~9月)を展開します。

県内職場の熱中症による死亡災害は、平成27年以降発生していませんが、休業4日以上の被災者が4~10人で推移しています。(下記のグラフ及び資料1参照)。

また、休業無しを含め労災保険で熱中症の治療を受けた被災者は、平成27年74人、平成28年91人、平成29年104人と増加しており、これから夏本番を迎えるにあたり、発生の予防対策及び発生時における緊急対応が重要となっています(資料2 労災保険給付データ参照)。

このため、暑さ指数(WBGT値)計測器による把握、作業場所に応じた作業計画の作成、体調不良者が出た際の緊急対応をあらかじめ確認するなどのチェック項目が分かるリーフレット(別添)を県内災害防止団体と連携して事業者に周知し、県内職場のクールワークを推進します。

職場の熱中症による休業4日以上死傷者数



全国の平成29年の数値は、平成30年1月時点の速報値。

STOP！熱中症

平成30年5月～9月

クールワークキャンペーン

— 熱中症予防対策の徹底を図る —

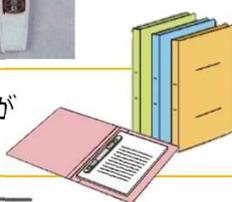
職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上にのぼり、4日以上仕事を休む人は、400人を超えています。厚生労働省では、労働災害防止団体などと連携して、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組を進めています。各事業所でも、事業者、労働者の皆さまご協力のもと、熱中症予防に取り組みましょう！

実施期間：平成30年5月1日から9月30日まで（準備期間4月、重点取組期間7月）



事業場では、期間ごとに実施事項に重点的に取り組んでください。
確実に実施したかを確認し、 にチェックを入れましょう！

準備期間（4月1日～4月30日）

暑さ指数（WBGT値）の把握の準備	JIS規格「JIS B 7922」に適合した暑さ指数計を準備しましょう。	
作業計画の策定等	暑さ指数に応じて、作業の中止、休憩時間の確保などができるよう余裕を持った作業計画をたてましょう。	
設備対策・休憩場所の確保の検討	簡易な屋根の設置、通風又は冷房設備や、ミストシャワーなどの設置、により、暑さ指数を下げる方法を検討しましょう。また、作業場所の近くに冷房を備えた休憩場所や日陰などの涼しい休憩場所を確保しましょう。	
服装等の検討	通気性のいい作業着を準備しておきましょう。クールベストなども検討しましょう。	
教育研修の実施	熱中症の防止対策について、教育を行いましょう。	
熱中症予防管理者の選任及び責任体制の確立	熱中症に詳しい人の中から管理者を選任し、事業場としての管理体制を整えましょう。	
緊急事態の措置の確認	体調不良時に搬送する病院や緊急時の対応について確認を行い、周知しましょう。	

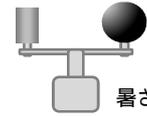
【主唱】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】農林水産省、国土交通省、環境省

キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

STEP 1

暑さ指数（WBGT値）の把握

JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を測りましょう。



暑さ指数計の例

STEP 2

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定した暑さ指数に応じて次の対策を取りましょう。

暑さ指数を下げるための設備の設置	
休憩場所の整備	
涼しい服装等	
作業時間の短縮	暑さ指数が高いときは、 作業の中止、こまめに休憩をとる などの工夫をしましょう。
熱への順化	暑さに慣れるまでの間は 十分に休憩を取り、1週間程度かけて徐々に身体を慣ら しましょう。
水分・塩分の摂取	のどが渴いていなくても 定期的に水分・塩分 を取りましょう。
健康診断結果に基づく措置	糖尿病、高血圧症、心疾患、腎不全、精神・神経関係の疾患、広範囲の皮膚疾患、感冒、下痢 などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょ。う。
日常の健康管理等	前日の飲みすぎはないか、寝不足ではないか、当日は朝食をきちんと取ったか、管理者は確認しましょう。熱中症の具体的症状について説明し、早く気づくことができるようにしましょう。
労働者の健康状態の確認	作業中は管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。

STEP 3

熱中症予防管理者は、暑さ指数を確認し、巡視等により、次の事項を確認しましょう。

- 暑さ指数の低減対策は実施されているか
- 各労働者が暑さに慣れているか
- 各労働者の体調は問題ないか
- 作業の中止や中断をさせなくてよいか
- 各労働者は水分や塩分をきちんと取っているか

異常時の措置

少しでも異変を感じたら **ためらわずに病院へ運ぶか、救急車を呼びましょ。う。**

重点取組期間（7月1日～7月31日）



暑さ指数の低減効果を改めて確認し、必要に応じ追加対策を行いましょ。う。

特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょ。う。水分、塩分を積極的に取りましょ。う。

各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょ。う。期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょ。う。

少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、すぐに病院に運ぶか救急車を呼びましょ。う。



職場における熱中症による死傷災害の発生状況

平成30年5月
岐阜労働局

1 主な業種別の年別発生状況(平成25年～平成29年)

区 分		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	5年間計	構成比	
全 国	建設業	死傷者数	151	144	111	113	139	658	27.3%
		うち死亡	9	6	12	7	8	42	41.2%
	製造業	死傷者数	96	84	86	97	110	473	19.7%
		うち死亡	7	1	5	0	0	13	12.7%
	運送業	死傷者数	68	56	64	67	92	347	14.4%
		うち死亡	1	2	2	0	0	5	4.9%
	警備業	死傷者数	53	20	40	29	35	177	7.4%
		うち死亡	2	0	7	0	2	11	10.8%
	その他	死傷者数	162	119	162	156	152	751	31.2%
		うち死亡	11	3	6	5	6	31	30.4%
	全国計		死傷者数	530	423	463	462	528	2406
		うち死亡	30	12	32	12	16	102	100.0%
岐 阜 県	建設業	死傷者数		2	2	1	1	6	16.2%
		うち死亡		1				1	50.0%
	製造業	死傷者数	1	1	2	6	1	11	29.7%
		うち死亡							
	運送業	死傷者数	1	2	1	1		5	13.5%
		うち死亡	1					1	50.0%
	警備業	死傷者数	4					4	10.8%
うち死亡									
その他	死傷者数	2	2	5		2	11	29.7%	
	うち死亡								
県内計		死傷者数	8	7	10	8	4	37	100.0%
		うち死亡	1	1			2	100.0%	

労働者死傷病報告により報告があった休業4日以上の死傷者数(死亡を含む。)を集計したものです。
全国の平成29年の数値は、平成30年1月末時点の速報値です。

2 平成29年に岐阜県内で発生した職場における熱中症による死傷災害(休業4日以上のもの)

番号	発生日	業 種	災 害 発 生 状 況 の 概 要
1	5月	建設業	屋外の工事現場において、人力掘削作業中に吐き気と頭痛のため、その場で動けなくなった。
2	7月	製造業	炎天下でトラックの荷台から荷降ろし作業中に熱中症のため意識がなくなり、トラックから墜落した。
3	7月	ゴルフ場	ゴルフ場のコース管理作業中、異常な発汗と頭痛があり、事務所で休んで様子を見たが症状が改善せず、救急車で病院へ行く。
4	7月	ゴルフ場	ゴルフ練習場のボール回収作業を行い、昼食をコンビニへ買いに行く途中、後席でぐったりしていたため、病院へ搬送する。

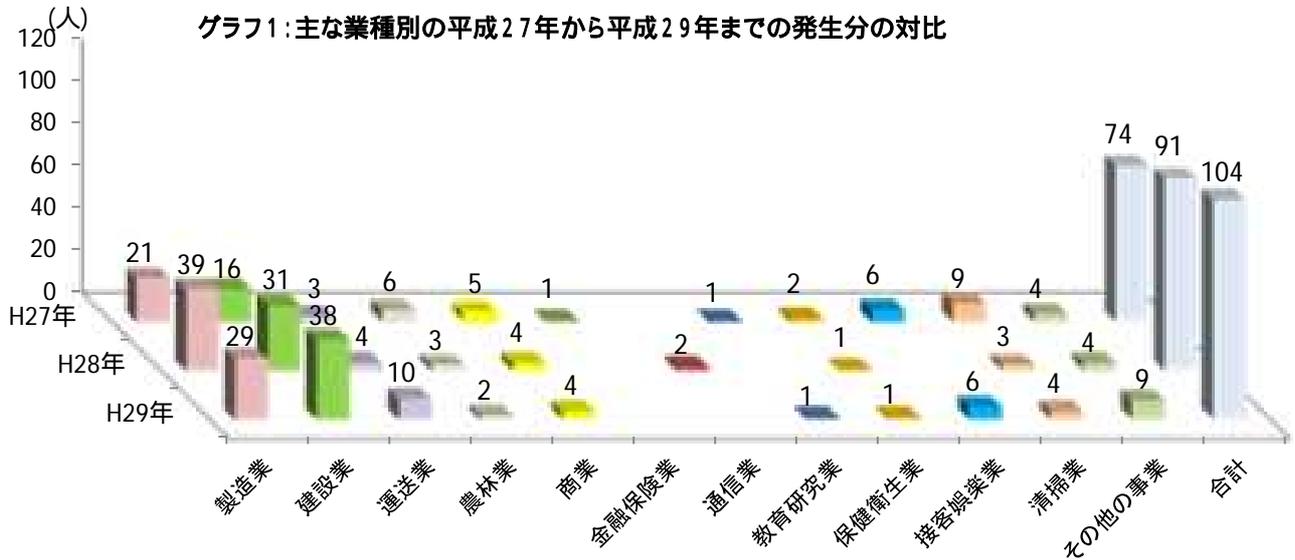
労働者死傷病報告により報告があった休業4日以上の死傷者について取りまとめたものです。

労災保険給付データに基づく熱中症の発生状況 岐阜労働局 労働基準部 健康安全課

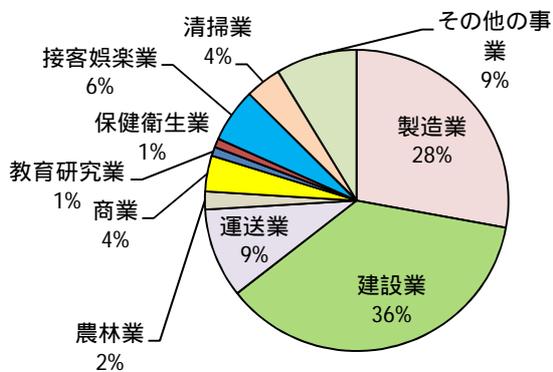
表：年別の主な業種別の発生状況

(人)

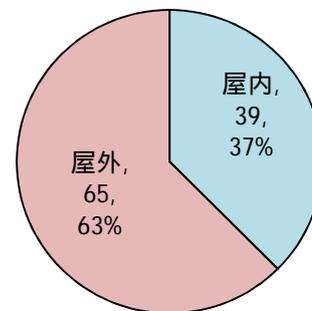
業種 年別	製造業	建設業	運送業	農林業	商業	金融保険業	通信業	教育研究業	保健衛生業	接客娯楽業	清掃業	その他の事業	合計
H27	21	16	3	6	5	1	0	1	2	6	9	4	74
H28	39	31	4	3	4	0	2	0	1	0	3	4	91
H29	29	38	10	2	4	0	0	1	1	6	4	9	104



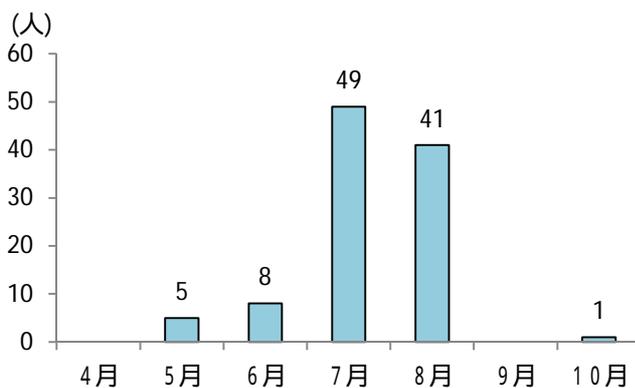
グラフ2：主な業種別の発生割合（平成29年発生分）



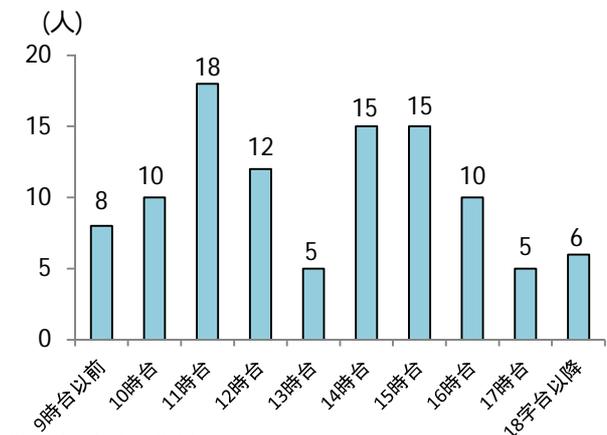
グラフ3：作業場所別の発生割合（平成29年発生分）



グラフ4：月別の発生状況（平成29年発生分）



グラフ5：発生時間別の発生状況（平成29年発生分）



この表及びグラフは、労災保険の療養補償給付請求の支給決定(労災認定)事案を集計したものです。